

公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	新潟勤労者総合福祉センター		
管理者名	新潟市開発公社	指定期間	令和6年(2024年)4月1日 ~ 令和11年(2029年)3月31日
担当課	経済部雇用・新潟暮らし推進課		
所在地	新潟市中央区鐘木185番地18		
根拠法令	-		
設置条例	新潟勤労者総合福祉センター条例		
施設概要	○敷地面積 31,319㎡ ○建築面積 7,212㎡ ○延床面積 11,729㎡ ○構造・規模 鉄筋コンクリート造、地上4階・地下1階建て ○主な施設内容 1階 ホール (3,241㎡ 定員 1,510人) リハーサル室 (195㎡) 第1～3楽屋 (18㎡) 第4・5楽屋 (33㎡) 第6楽屋 (45㎡) 第1控室 (14㎡) 第2・3控室 (12㎡) フィットネスセンター (1,367㎡ 定員 100人) 2階 特別会議室 (158㎡ 定員 62人) 中会議室 (160㎡ 定員 62人) 小会議室1 (55㎡ 定員 20人) 小会議室2 (55㎡ 定員 20人) レストラン (349㎡ 定員 120人) 3階 大会議室 (226㎡ 定員 150人) 研修室1 (75㎡ 定員 54人) 研修室2 (82㎡ 定員 54人) 和室1 (15畳 定員 8人) 和室2 (10畳 定員 8人) 和室3 (10畳 定員 8人) 屋外駐車場 (15,318.7㎡、600台)		

施設設置目的
勤労者をはじめとする市民の教養、文化及び福祉の向上並びに健康の増進を図るため、新潟勤労者総合福祉センターを設置する。
管理・運営に関する基本理念、方針等
(1) 新潟勤労者総合福祉センター条例に基づき、勤労者をはじめとする市民の教養、文化及び福祉の向上並びに健康の増進に寄与すること。 【重点課題】 - 市民を対象とした公平かつ平等なホール、会議室等の貸館業務の運営 - 市民の教養、文化及び福祉の向上並びに健康の増進に寄与する事業の実施
(2) 利用者の視点に立ち、施設が安全・安心・快適に利用できるよう努めること。 【重点課題】 - 安心・安全・快適性に重点を置いた管理運営 - 利用者からの意見、要望を反映させた管理運営 - 法令の遵守（個人情報保護等）
(3) 利用者数の増加と稼働率の向上を図るとともに、管理経費の縮減に努めること。 【重点課題】 - 各事業における利用者の増加、稼働率の上昇 - 利用者サービスの向上かつ管理経費の縮減

視 点	評価項目		評価指標	実績	評価	評価コメント
市 民	ア	広報の充実	・ホームページの充実とアクセス数の増加(前年度比) ・SNSを活用した情報提供(月に5回以上更新)	・ホームページアクセス数 362,473回(122.8%) ・インスタ更新回数(月平均5回)	B	
	イ	基準利用者数の達成	・ホール、会議室の年間総利用者数 35万人以上	193,413人	C	昨年度と比較して会議室の稼働率は若干減少しているが、年間総利用者数とホール稼働率は上昇。ホール稼働率については目標に近づいている。目標値に達するよう、より一層の努力を期待する。
	ウ	基準稼働率の達成	・ホール稼働率 58%以上 ・会議室稼働率 71%以上	・ホール稼働率 57.1% ・会議室稼働率 63.6%	C	
	エ	各種サービス別満足度	・利用者アンケートで「満足」が96%以上	ホール利用者アンケート「満足」以上94.8%	C	経年劣化による機器の不具合もあり、目標値には届かなかった。改善できる部分については、より一層の努力を期待する。
	オ	設置目的に適った自主事業の実施	(自主事業の実施) ・ホール活用事業6件以上、11,000人以上実施 ・会議室活用事業40件以上、760人以上実施 ・フィットネスセンター活用事業 9,500人以上	1.ホール事業 開催数4回 来場者数 8,152人 2.文化講座 開催数16講座 受講者数 5,800人 3.人材育成講座 開催数2回 受講者数 33人 4.フィットネスセンタープログラム 開催数16 参加者数 8,780人	C	ホール利用事業及びフィットネスセンターのプログラム数を増やし、総参加者数は大幅に増加した。今後も積極的な実施と参加者の増加を期待する。
財 務	カ	管理経費の削減	管理経費を年間297,520千円以下	貸館 231,466,326円 フィットネス 69,451,000円 計 300,917,326円	C	光熱費・人件費高騰の影響を受けたことと、施設設備の経年劣化による修繕費が高んだことなどにより目標を下回った。
	キ	市の歳入の増加	使用料収入を年間125,000千円以上	貸館 91,204,539円 フィットネス 16,331,700円 計 107,536,239円	C	利用者数は増加傾向にあるものの、昨年度をやや下回った。より一層の努力を期待する。
業 務	ク	業務仕様書等に定める事項の遵守	業務仕様書等に定める事項の遵守	業務仕様書等に基づき適切に実施	B	
	ケ	人員計画の合理性・妥当性	サービス水準維持のための人員の適正配置	事業計画書に基づき適正に配置	B	
	コ	日常連絡・事業報告の適切さ	月次報告書を翌月10日までに提出	月次報告書等各種報告は適切に実施	B	
	サ	安全責任者の配置と安全確保体制の確立	防災責任者を配置し、防災訓練等の実施	防災責任者を配置 訓練は年2回実施	B	
	シ	事件・事故発生時の対応の適切さ	事故発生の防止と発生時の体制確保及び訓練の実施	事業計画書に基づき適正に実施	B	
人 材	ス	配置人員のミッションの理解度とスキルの習得度	職員研修の定期的な開催	OJTによる業務研修、普通救命講習、ハラスメント研修等を実施	B	
	セ	労働基準の充足	関係労働法令の遵守	関係労働法令を遵守	B	

【評価基準】

A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている

B: 要求水準(評価指標)が達成されている

C: 要求水準(評価指標)が達成されていない

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

ホール活用事業の件数の増加、フィットネスセンタープログラムの充実などを図ることで、新潟テルサ全体の賑わいの創出や活性化に努めました。

総 合 評 価 (所 見)

多くの項目で目標値の達成には至らないものの上昇傾向にあり、利用者数や稼働率の向上に務めた。今後も自主事業の実施回数増加や広報の充実化を進め、目標達成と市歳入の増加に繋がるよう期待したい。

業務及び人勢の視点においては、引き続き適正な水準が維持されている。施設設備の老朽化に伴う不具合はあるものの、利用者へのきめ細やかな対応や所管課との迅速な情報共有・対応も実施されていることから、引き続き適切な施設管理をされたい。